



桃見台小学校 学校だより

桃風

令和3年度

No. 3

発行日 R3. 5.18 (火)

発行責任者 校長 鈴木 哲明

避難訓練

地震と校舎内火災を想定した避難訓練を5月14日(金)に行いました。子どもたちは、最初に地震発生の放送を聞き、教室の机の下に約1分間待機しました。1年生も、落ち着いて素早く行動できました。

その後、放送の指示で校庭に避難しました。避難経路では、各学年が事前に学習し、密集や交差をしないようにしました。どの学年も、整然と避難ができ、本部への報告終了まで3分以内の目標を達成しました。全体会では、「一番大切なものは命」という観点で、生命を守るための行動について指導がありました。

今後、「予告なしの避難訓練」「不審者侵入の防犯訓練」を計画しています。なお、今後の非常時において、一斉下校・引き渡しが発生することが考えられます。ただし「災害時の一斉下校・引き渡し」と「感染症対策の一斉下校・引き渡し」については、方法に違いがあります。災害時は、集団下校や学校での預かりが可能です。感染症の場合は、密にならずに速やか下校が求められます。いずれの場合も、「まちこみ」メールにてお知らせいたしますので、対応をお願いいたします。また、学校電話は、2回線(内1つはFAX)しかないため、個人の携帯電話から保護者の皆様にお電話をすることがありますので、ご了承願います。



PTA組織編成会

5月14日に、役員の皆様にお集まりいただきました。学年委員会、専門委員会・方部委員会を行い、委員長等の選出、今後活動等について話し合いました。今後、感染症対策を十分に行い、桃見っ子のために充実した活動ができるよう進めてまいります。

なお、5月26日(水)に予定していました市P連総会・東ブロック総会は、対面開催せずに書面総会となりました。

豊かで確かな学力を

先日は学力調査がありましたが、5月27日には、全国学力調査(6年生のみ)が行われます。本校では、学力調査の結果を活用し、個に応じた指導の充実を図っています。また、中学校と連携し、特に国語科・算数科において、共通する課題を明確にして、9年間を見据えた教育課程を作成し、授業での重点化を図っています。また、2022年度から小学校5・6年生で教科担任制(理科・算数・英語)が検討され、県立高校の普通科にコース制(医学・保健・教員・福祉)が導入され、2025年からは、大学入学共通テストが7教科21科目に再編されるなど、学校改革が進んでいます。今後も、総合的な応用力の育成に努めてまいります。

